



Richard Lewis
Communications

リバーズダウンハウス

ワンランク上の環境で学ぶ



Accredited by the



for the teaching
of English in the UK

言語 | コミュニケーション | 文化



“リバーズダウンハウスのようなところは他にはない。言語とコミュニケーションに、異文化理解を適度におりまぜてくれる。周辺環境も美しく、そして何よりも、スタッフが熱心で知識豊富だ。グローバルな航空業界で、長年に渡って国際的な仕事をしてきたが、何度かリバーズダウンで数週間を過ごしたことがある。ほんとうに特別な場所だ — 決して忘れない場所だと自信をもって言える”

モーヌ・フォン・ルーダース ジェットライト(インド)およびフライ・ノルディック(スウェーデン)元CEO

リバースダウンの歴史



英語で暮らす — 世界初の滞在型研修センター

ことのはじまりは1971年。リバースダウンハウスは、世界で最初に滞在型というコンセプトを持った語学研修センターとなりました。その後、追随する施設がたくさんできましたが、すべてはこの場所ではじまったのです。

リチャード・D・ルイスの大胆かつシンプルなアイデアは、多忙な職業人たちを24時間英語で生活する — 英語で息をし、英語で夢を見る — 環境に置くということでした。マンツーマンまたは少人数グループで、彼らが英語を学ぶ目的を理解しているトレーナーが、その指導にあたったのです。

受講者同士のきずなが生まれ、異文化との接点が生まれました。熱心に学ぶと同時に、すばらしい生活環境を体験し、楽しむ。そして研修が忘れがたいものとなる人々に出会い、彼らはまたもどってくるのでした。

15,000人以上がリバースダウンハウスで研修を受けました — リバースダウンハウス物語の新しい1ページを、あなたも体験してみませんか。



はじめに

体系的かつ柔軟なプログラム

当センターについては、すでにホームページ等でご存知かもしれません。私たちは、

- 1) あなたのニーズについて話し合い
- 2) 英語のレベルと、効果的にコミュニケーションを図る力をチェックし
- 3) レベルと職務上の目的に合わせた、あなた専用のプログラムをご用意します

リバーズダウンハウスは、インターナショナルな場面での成果を求める方に最適です。グローバルな局面で、自信を持って意思疎通を図れるようお手伝いすることが、私たちの使命です。言語、コミュニケーションスキル、異文化理解、この3つのバランスをうまく取ることが出発点です。

あなたのニーズを詳しく教えてください。例えば、取締役会において新しい事業計画に承認を得

なければならないとか、国際会議で議長を務めることになったとか。あるいは、貴社のソフトウェア活用のために顧客サポートが必要だとか。

すでにコミュニケーションに堪能でも、さらなる上達をお手伝いします。

セールス&マーケティング、IT、金融、人事、総務、企画、製造、EU法、研究開発など、あなたの専門分野に私たちが入っていき、それぞれにふさわしいコンテキストで学習できるようにします。

要するに、効果的なコミュニケーションというのは、自分の期待通りに人々を動かすということの意味するのです。



あなたのための専属トレーナーチーム

“最高のトレーナーをつけてもらったー 満点としか言いようがない”

製薬会社(ベルギー)、マーケティングマネジャー



経験と知識、そして好奇心

プログラムトレーナーをリーダーとするチームが、ひとりひとりの受講者につきます。15年以上リバーズタウンハウスにいるトレーナーもいます。その経験はあなたのプラスになることでしょう。

トレーナーは、ビジネス、行政、時事問題など幅広い知識をもち、あなたの仕事に深い関心を寄せます。

IT、製薬、通信、銀行、政府省庁、エンジニアリング、コンサルタント、製造、建設、不動産、学界、法律事務所、石油産業、軍隊等、どんな専門分野でも、何らかの知識をもつトレーナーがいると自負しています。

“空港での出迎えに始まり、最後まで手配は完璧だった”

テクノロジー関連企業(ドイツ)
ゼネラルマネジャー

“とても温かく迎えてくれる
雰囲気を感じた”

中央官庁職員(スウェーデン)

典型的な一日



08:00 - 08:45	Breakfast with fellow course participants, British newspapers are available
09:00 - 09:45	Lesson 1
09:45 - 10:30	Lesson 2
10:30 - 10:50	Tea/ Coffee break -a chance to practise social English
10:50 - 11:35	Lesson 3
11:35 - 12:20	Lesson 4
12:20 - 13:05	Lesson 5
13:05 - 14:30	Lunch -another opportunity to network with fellow participants
14:30 - 15:15	Lesson 6
15:15 - 16:00	Lesson 7
16:00 - 16:20	Tea/ Coffee break - develop your small talk
16:20 - 17:05	Lesson 8
17:05 - 19:00	Homework / Sports
19:00 - 20:00	Dinner with participants and staff
20:00	Evening activities

“トレーニングのレベルは予想以上だった”

中央官庁職員(リトアニア)

研修内容 — きめ細かく個々に対応

リバーズダウンハウスを最大限に活用するため、最低2週間の滞在をおすすめします。

研修は、トレーナーとの個人レッスンを基本におこないます。トレーナーはレベルと目的に合わせて選ばれます。具体的なニーズによって、どれだけ研修をハードなものにするか選択することもできます。

効果が期待される場合、少人数グループで研修をおこなうこともあります。コンピュータを適宜、トレーナーのきめ細かい指導のもと、あるいは、9時から5時の正規の研修時間外に活用します。

研修は18歳以上の方を対象とさせていただきます。

プログラムに含まれる内容の例：

- ・ あなたの英語の構造分析と典型的な誤りを見直す
- ・ フルーエンシーと自信の向上
- ・ 文法に焦点を置き、「工程を説明する」とか「将来を予測する」など、あなたが必要とする重要表現を上達させる
- ・ 聞き手と対話する力を向上させる
- ・ プレゼンテーションスキルを向上させるテクニック
- ・ 礼儀を失わずに自分の主張を貫く方法
- ・ ビジネスをスムーズに運ぶためのソーシャルイングリッシュ
- ・ ミーティングと交渉のスキル
- ・ 専門分野の語彙を広げる
- ・ 発音やイントネーションが難しい頻出語句の練習
- ・ よりよい成果を導くために、異なる文化間に信頼を築く
- ・ 異文化に受け入れられるよう、あなたのメッセージを修正する練習
- ・ 意図通りの効果をもつ電子メールを書く
- ・ 話し言葉と書き言葉による、成果重視の遠隔対話



課外プログラム

リバースタウンで学ぶということは、研修室の中だけを意味するものではありません。複雑に入り組んだ、変化に富む社会において、どのように言語を使うのかを経験し、学ぶことでもあります。実社会に生きる地域の人々や他の受講者と有意義な接点をすぐに持てるように、私たちは努力します。

学習したことが確実に定着するような、忘れられない経験となるよう、私たちは全力を尽くします。

「リバースタウン体験」と、無味乾燥な教室で一日過ごしてすぐホテルに戻るのでは、天と地の差があります。

ソーシャル(親睦)プログラムの例：

- ・ 観劇
- ・ 近隣のビレッジ、ウエストメオン で「ビレッジ体験」
- ・ ロンドン、オックスフォード、ソールズベリー、またはストーンヘンジへの土曜日1日観光
- ・ イングランド最初の首都、ウィンチェスター見学
- ・ イングリッシュチーズについての活気ある話
- ・ スコティッシュダンス入門
- ・ マジックのタベ

毎週、受講者の中から「ソーシャルプレジデント」を選出していただきます(これまで少なくとも3名が、その後自国の首相になりました)。チームスピリットがすぐに生まれ、リバースタウンでの最初の出会い以来、国や大陸を越えて、長年交友を続けている人々が多くいらっしゃいます。



“ソーシャルプログラムと文化的なエクスカッションがおもしろかった。刺激的で、歴史や人、イギリス文化について新しい発見があった”

自動車会社(日本)、セールスディレクター



宿泊と食事

リバーズダウンハウスは、ハンプシャーの田園地帯、約20ヘクタールの土地にあります。受講者はその敷地内に建つ、2棟の宿泊施設のどちらかに個室を割り当てられます。

メインハウスは文化財に指定されており、起源は14世紀にさかのぼります。最初の建物である中世の講堂は、1328年に基礎が築かれました。小説家ジェーン・オースティンもここで週末を過ごしたと言われています。

朝食、昼食、夕食が毎日用意され、食事制限などの要望にもすべて対応いたします。評価の高いウエストメオンの肉店から仕入れた肉、新鮮なハンプシャートラウト、近隣のウォーンフォードからのクレソン、その他地元食材を取り入れ、当センターのシェフが国際色豊かな料理を提供いたします。



“最高。自分の部屋「ヴァルハラ」がとても気に入ったわ”

航空会社（フィンランド）、役員付秘書



“素晴らしい。キッチンスタッフに脱帽”

製造業（スペイン）、人事部長

フィットネス



ジョン・ハリス

ゴルフを習いたい、または腕前を上げたいという方は、当センター専属のPGAプロゴルファー、ジョン・ハリスがお手伝いいたします。

ジョンは毎年、主に4月から10月までのリバースタウン駐在の期間、ゴルフレッスンをおこなっています。世界中のゴルフコースで有効な、正式なハンディキャップカードを目指すことも可能です。

国によっては、ビジネスにおいてゴルフが重要な意味を持つ場合があります。ゴルフは意外と難しくないものです。この機会にいかがでしょう。

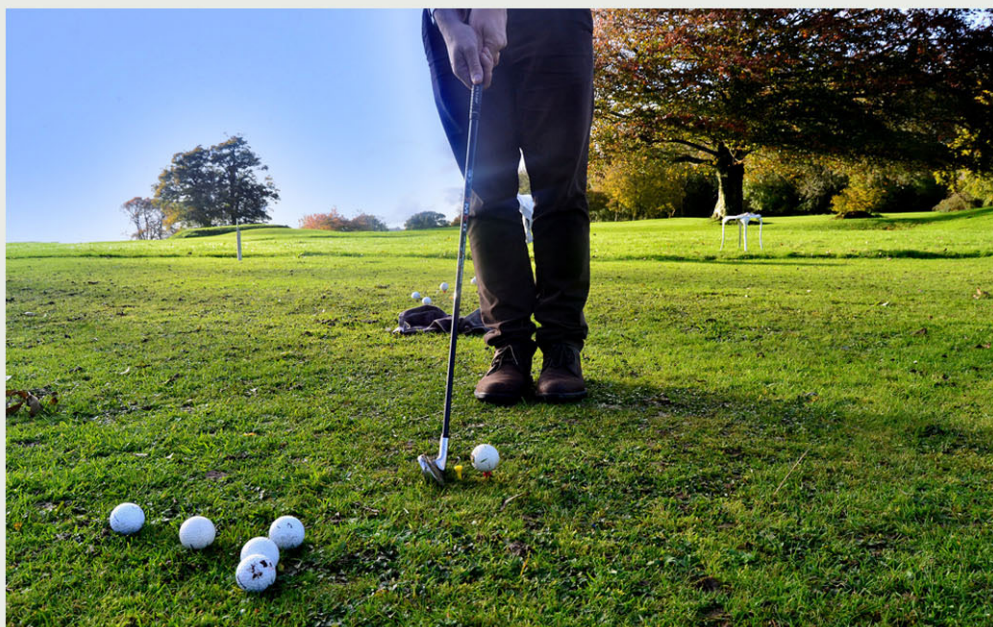


“健全な肉体に健全な魂”

mens sana in corpore sano — 健全な肉体に健全な魂 — というラテン語の言葉があります。当センターでは、集中して研修が受けられるよう、敷地内に総合レジャー施設を備えており、すべて無料で利用できます。

- PGA公認9ホールゴルフコース
- フィットネスジム
- テニスコート(人工芝2面、天然芝1面)
- 本格的フィンランド式サウナ
- 屋外プール(夏季)
- 自転車
- 卓球

リバースタウン周辺には、ウォーキングやジョギングに理想的な、すばらしい田園地帯が広がっています。近隣での乗馬も手配できますし、フライフィッシングの川として世界的に有名な、テスト川とイッチェン川への小旅行も手配可能です。加えて、ヨガやピラティスレッスンの企画も承ります。



料金に含まれるものは？

- ・ 月曜日～金曜日、9時～5時の個別研修。マンツーマンと、指導を受けながらの自習を、個々のニーズに合わせて組み合わせたコース
- ・ すべての教材
- ・ 同じ専門分野の人々との交流を目的とする、地元企業訪問(条件付き)
- ・ コンピュータ学習システムの利用
- ・ すべての研修室と個室にある、ワイヤレスインターネット利用
- ・ カルチャーアクティブのオンライン異文化情報
- ・ リチャード・D・ルイスの著書、“When Cultures Collide” (『文化が衝突するとき』)
- ・ 午前と午後のコーヒー、紅茶
- ・ 質の高い食事(朝食、昼食、夕食)
- ・ 敷地内の個室宿泊費。クリーニングサービス含む
- ・ イブニング親睦プログラム(観劇のみ別途費用がかかります)
- ・ スポーツ&レジャー施設の利用
- ・ 土曜日の1日観光(2週間以上滞在の場合のみ)
- ・ リバースダウンと、サウサンプトン空港/ポーンマス空港/ヒースロー空港/ガトウィック空港間の送迎
- ・ 講座修了フルレポート。今後の学習に向けて丁寧にアドバイスいたします



リバースダウンハウス

– 社内ミーティングの場として



Skanska Oy 社の Juha Hetemäki 社長兼CEOには、経営幹部のミーティングの場として、リバースダウンをご利用いただいています。

社内ミーティングの場として、またチームダイナミクスを発展させる機会として、リバースダウンハウスを定期的に活用するお客様も多くいらっしゃいます。貴社も一度お試しになってみませんか。

- ・ 販売キックオフミーティング
- ・ 取締役レベルの協議
- ・ チームビルディング・イベント
- ・ 言語/異文化研修と社内ミーティング(合同イベント)



Richard Lewis
Communications

Riversdown House
Warnford
Hampshire
SO32 3LH
United Kingdom

Tel: +44 1962 77 11 11

Email: caroline.lewis@riversdown.net

www.riversdown.com

リバーズダウンハウスはどこにある？

ロンドンから南西に60マイル(96km)のハンプシャーにあります。最寄りの空港はサウサンプトン空港(車で35分)。続いて、ポーンマス空港(50分)、ヒースロー空港(1時間)、ガトウィック空港(1時間20分)となります。

